

実施方針	施策目標	施策	主管課	施策目標	施策	単年度(目標)	成果指標	予算額(千円)	中間執行額(千円)	執行率	事業進捗度	現状把握	改善目標
I 快適な生活環境の実現	I-1 生活環境の改善や河川の水質保全に努めます	I-1-① 計画的な下水道(汚水)整備の推進	下水道建設課	生活環境の改善や河川などの水質を保全するため、下水道(汚水)の整備が進んでいない地域においては、引き続き、下水道(汚水)の整備に取り組みます。	下水道(汚水)の整備が進んでいない地域については、既に整備している地域と早期に均衡が図れるよう整備を進めるとともに、土地区画整理事業などが計画・実施されている地域では、街路整備の進捗に合わせて整備を行うほか、一定の条件を満たす場合には、先行して整備を進めます。	①下水道(汚水)の整備が進んでいない地域及び土地区画整理事業地区等に汚水管を13.8km整備します。 ②土地区画整理事業施行者及び他の関係機関と協議・調整を行い、効率的な工事を執行します。 ③工事施工にあたり、他企業者と工事時期や施工方法等の調整を図り、市民への配慮、交通渋滞等がないように、事前に施工方法、施工体制を確認します。	①下水道(汚水)の整備が進んでいない地域に汚水管を13.8km整備された状態。 ②土地区画整理事業施行者及び他の関係機関と協議・調整を行い、効率的な工事を執行できた状態。 ③工事施工にあたり、交通渋滞等がないように、事前に施工方法、施工体制を確認し、事故等が発生せず工事を執行している状態。	2,252,336	1,724,026	77%	B 予定通りの成果を上げた	①下水道(汚水)の整備が進んでいない地域に汚水管を11.1km整備中である。 ②土地区画整理事業施行者及び他の関係機関と協議・調整を行い、効率的な工事を遂行した。 ③工事施工にあたり、交通渋滞等がないように、事前に施工方法、施工体制を確認し、事故等が発生せず工事を遂行した。	適切な執行を行えるよう、施工業者や関係機関等と協議・調整を行い、計画通りに工事が執行できるように努めるとともに、市民への配慮、交通渋滞、事故等がないように、より一層努める。
		I-1-② 整備困難地域における下水道(汚水)整備の検討	下水道建設課	生活環境の改善や河川などの水質を保全するため、下水道(汚水)の整備が進んでいない地域においては、引き続き、下水道(汚水)の整備に取り組みます。	道路幅員が狭い場合や地下埋設物の影響などにより、下水道管を埋設する工事が難しい場所については、効率的な整備方法を検討するとともに、新工法の採用について研究します。	①新工法説明会等に参加し研究を進めるとともに、部内での情報共有を行う。 ②道路工事調整会議への出席やガス事業者等の他埋設企業からの事前協議書の確認を行い、下水道管工事に支障を来さないよう部内での情報共有を行う。	①新工法説明会等に参加し研究を進めるとともに、部内での情報共有を行った状態。 ②道路工事調整会議やガス事業者等の他埋設企業からの事前協議書の確認を行い下水道管工事に支障を来さないよう、部内での情報共有を行った状態。	0	0	-	B 予定通りの成果を上げた	①下水道に関する幅広い分野の最新技術・機器等を展示している下水道展に参加した。 ②道路工事調整会議やガス事業者等の他埋設企業からの事前協議書の確認を行い下水道管工事に支障を来さないよう、部内での情報共有を行った。	①新工法説明会等に参加し、引き続き研究を進め、部内での情報共有を行う。 ②道路工事調整会議への出席やガス事業者等の他埋設企業からの事前協議書の確認を引き続き行い、下水道管工事に支障を来さないよう部内での情報共有を行う。
II 安全・安心な暮らしの実現	II-1 浸水に対する安全・安心なまちづくりを推進します	II-1-① 計画的な下水道(雨水)整備の推進	下水道建設課	土地利用の変化や低い土地の形状などに伴い浸水被害が発生している地域では、引き続き、下水道(雨水)の整備に取り組みます。	土地利用の変化や低い土地の形状などに伴い浸水被害が発生している地域では、雨水管きよを整備するほか、貯留施設などの整備を検討します。	①浸水被害が発生している地域に、雨水管きよを0.4km整備します。 ②東川口駅周辺浸水対策工事に着手するための、支障物切り廻し工事等を実施します。	①浸水被害が発生している地域に、雨水管きよを0.4km整備された状態。 ②東川口駅周辺浸水対策工事に着手するための、支障物切り廻し工事等を実施した状態。	312,800	177,116	57%	B 予定通りの成果を上げた	①浸水被害が発生している地域に、雨水管きよを0.4km整備中である。 ②東川口駅周辺浸水対策工事に係るシールド工事に支障となる支障物切廻し工事を依頼し、資材価格調査等を行い、10月の発注準備を行った。	①引き続き、雨水管きよを0.4km整備していく。 ②東川口駅周辺浸水対策工事に着手するため、支障物切廻し工事を実施する。

実施方針	施策目標	施策	主管課	施策目標	施策	単年度(目標)	成果指標	予算額(千円)	中間執行額(千円)	執行率	事業進捗度	現状把握	改善目標
II 安全・安心なくらしの実現	II-1 浸水に対する安全・安心なまちづくりを推進します	II-1-② 公共施設における雨水流出抑制の推進	下水道維持課	土地利用の変化や低い土地の形状などに伴い浸水被害が発生している地域では、引き続き、下水道(雨水)の整備に取り組みます。	公共施設の建て替えなどを行う場合には、関係機関と協議・連携を図り、地下貯留などの雨水流出抑制施設の設置を進めます。	①公共施設に広く雨水流出抑制施設を整備することにより、浸水被害の発生しにくい都市づくりを長期的かつ継続的に取り組みます。 ②公共施設に設置された雨水流出抑制施設の効用を十分に発揮させるために、公共施設管理者に対して、維持管理の周知・徹底を図ります。	①公共施設の建て替えなどを行う際には、必要対策量を満たした雨水流出抑制施設が計画・設置された状態。 ②公共施設管理者に対して、雨水流出抑制施設の維持管理の周知・徹底を図ることにより、雨水流出抑制施設の貯留・浸透機能に支障が生じない状態。	0	0	-	B 予定通りの成果を上げた	①雨水流出抑制施設の事前協議を実施。	①下半期においても、公共施設管理者に対して、設置場所の地形、地質、土地利用、安全性、維持管理等を総合的に勘案した雨水流出抑制施設の提案を実施予定。 ②公共施設管理者に対して、雨水流出抑制施設の維持管理の周知・徹底を、検査時に実施予定。
		II-1-③ 浸水対策に対する情報提供による自助の促進	上下水道総務課	土地利用の変化や低い土地の形状などに伴い浸水被害が発生している地域では、引き続き、下水道(雨水)の整備に取り組みます。	浸水対策に対する情報を市民に提供することにより、市民一人ひとりの防災意識を高めます。また、市民に対し浸水情報を少しでも早く伝えられるよう、情報通信技術(ICT)を活用した情報提供について研究します。	浸水対策に対する市民一人ひとりの防災意識を高めるため、局のホームページなどを活用した情報提供を行います。	ホームページなどを活用した情報提供を行うことができた状態。	0	0	-	B 予定通りの成果を上げた	川口市上下水道広報みずぐるま第65号に浸水対策について特集を掲載した。浸水対策についての研究を行った。	台風前には川口市上下水道局HPのトップページに浸水対策について掲載するなど意識啓発を行う。情報収集の手段やホームページの内容を精査する。
	II-2 地震に対する防災・減災を推進します	II-2-① 管路施設における耐震化の推進	下水道維持課	大規模地震災害時においても下水道の機能を確保するため、下水道施設の耐震化(防災対策)と被害の最小化(減災対策)を組み合わせるにより計画的な地震対策に取り組みます。	新設する管きよは、各種耐震対策指針に基づき、可とう性継手を用いるなど耐震性の強化を図ります。一方、既に埋設されている重要な管きよ、(避難所からの汚水を受ける管きよ、緊急輸送道路下にある管きよ、河川や軌道を横断している管きよ)については、優先的に管更生などの耐震化を進めます。また、緊急輸送道路下にあるマンホールのうち、液状化によるマンホール浮上の恐れがあると判定されたマンホールについては、優先的に浮上防止対策を行います。	①総合地震計画に基づき緊急輸送道路である県道川口上尾線、国道122号線において横断汚水管渠525mの更生工事を実施します。 ②国道298号線において、液状化によるマンホール浮上の恐れがあると判定された14箇所のマンホール浮上防止工事を実施します。	①横断汚水管渠525mが更生された状態。 ②14箇所のマンホールにおいて浮上防止の工事が実施された状態。	289,621	238,678	82%	B 予定通りの成果を上げた	①②目標工事について設計書を作成し、請負契約を行った。	①②予定どおり工事発注が行えたので、工期内に工事を完了させる。

実施方針	施策目標	施策	主管課	施策目標	施策	単年度(目標)	成果指標	予算額 (千円)	中間執行額 (千円)	執行率	事業進捗度	現状把握	改善目標
II 安全・安心なくらしの実現	II-2 地震に対する防災・減災を推進します	II-2-② ポンプ場における耐震化の推進	ポンプ場管理センター	大規模地震災害時においても下水道の機能を確保するため、下水道施設の耐震化(防災対策)と被害の最小化(減災対策)を組み合わせることにより計画的な地震対策に取り組みます。	耐震性能の評価・調査診断を行い、耐震性能が不足していると判定されたポンプ場については、耐震補強を進めます。	被災による影響度が大きい施設、常駐管理で人命に関わる施設を考慮し、寿町ポンプ場の耐震診断、青木中継ポンプ場の耐震補強設計、元郷排水ポンプ場の耐震補強工事を実施します。	寿町ポンプ場耐震診断、青木中継ポンプ場の耐震補強設計、元郷排水ポンプ場の耐震補強工事が実施された状態。	102,795	97,867	95%	B 予定通りの成果を上げた	寿町ポンプ場の耐震診断、青木中継ポンプ場の耐震補強設計、元郷排水ポンプ場の耐震補強工事について請負契約を行い、委託、工事が円滑に進むように協議、指導を行った。	予定どおり委託、工事請負契約が行えたので、履行期間内に委託を完了させ、ポンプ運転に支障がないよう、工期内に工事を完成させる。
	II-2-③ 災害用マンホールトイレの整備推進	下水道建設課	大規模地震災害時においても下水道の機能を確保するため、下水道施設の耐震化(防災対策)と被害の最小化(減災対策)を組み合わせることにより計画的な地震対策に取り組みます。	「川口市地域防災計画」に示されている指定避難所などを対象とし、災害用マンホールトイレの整備を進めます。	①災害発生時においてもトイレが利用できるよう、指定避難所等にマンホールトイレを4箇所設置します。(根岸小学校、東領家小学校、戸塚東小学校、慈林小学校) ②工事施工にあたり学校運営に支障がないように、事前に施工方法、施工体制を確認します。	①災害発生時においてもトイレが利用できるよう、マンホールトイレを4箇所設置した状態。(根岸小学校、東領家小学校、戸塚東小学校、慈林小学校) ②工事施工にあたり学校運営に支障がないように、事前に施工方法、施工体制を確認し、事故等が発生せず工事が完了した状態。	72,709	72,430	100%	B 予定通りの成果を上げた	①災害発生時においてもトイレが利用できるよう、マンホールトイレを4箇所整備中である。(根岸小学校、東領家小学校、戸塚東小学校、慈林小学校) ②工事施工にあたり学校運営に支障がないように、事前に施工方法、施工体制を確認し、事故等が発生せず工事を実施中である。	工事施工にあたり学校運営に支障がないように、また事故等ないようにより一層努め、マンホールトイレを4箇所整備する。	
	II-2-④ 危機管理体制の向上	上下水道総務課	大規模地震災害時においても下水道の機能を確保するため、下水道施設の耐震化(防災対策)と被害の最小化(減災対策)を組み合わせることにより計画的な地震対策に取り組みます。	下水道が果たすべき機能を維持・回復することを目的とした被災時の行動計画である「川口市下水道事業業務継続計画」に基づく訓練を行い、災害に強い危機管理体制の向上に努めます。	川口市下水道事業業務継続計画(下水道BCP)の見直しを行います。また、下水道BCPに基づく訓練を実施します。	下水道BCPの見直しを行い埼玉県へ報告できた状態。下水道BCPに基づく訓練を実施した状態。	0	0	-	B 予定通りの成果を上げた	①川口市下水道事業業務継続計画(下水道BCP)の見直しを行い、埼玉県へ報告を行った。 ②4月に災害時支援関東ブロックの簡易情報連絡訓練、7月に埼玉県下水道災害対策実働訓練を実施した。	①人事異動等を踏まえ、適宜見直しを実施する。 ②上下水道局において、下水道BCPに基づき、上下水道管理部・上下水道事業部による災害対策訓練を実施する。	

実施方針	施策目標	施策	主管課	施策目標	施策	単年度(目標)	成果指標	予算額(千円)	中間執行額(千円)	執行率	事業進捗度	現状把握	改善目標
Ⅲ 下水道施設の適切な管理	Ⅲ-1 管路施設の適切な管理により事故の未然防止に努めます	Ⅲ-1-② 改築情報などのデータベース化の検討	下水道維持課	流下機能の継続的な維持や道路陥没など管路施設の不具合に起因する事故を未然に防止するため、適切な維持管理を行い、計画的に改築に取り組みます。	効率的に下水道施設の維持管理を行うため、改築情報などのデータベース化を検討します。	竣工図、排水設備確認申請書、管内調査の各種情報を基に公共下水道台帳システムのデータ更新を行います。	公共下水道台帳システムで管理する情報の正確性が向上され、管渠の維持管理に反映できる下水道台帳が作成できた状態。	17,477	16,706	96%	B 予定通りの成果を上げた	平成30年度に施工した各種工事の竣工図や延長等のデータを整理、分類し施工業者に発注した。	下水道台帳システムへの入力について、中間確認等行いながら、完了させる。
	Ⅲ-2 ポンプ場施設の適切な管理により事故の未然防止に努めます	Ⅲ-2-② 改築情報などのデータベース化の検討(再掲)	ポンプ場管理センター	定期的な点検・調査により施設の状況を把握するとともに、修繕による施設の延命化を図りながら計画的な改築に取り組みます。	効率的に下水道施設の維持管理を行うため、改築情報などのデータベース化を検討します。	ポンプ場施設の工事修繕履歴や紙図面を整理し、データベース化に向けた準備を実施します。	ポンプ場施設の工事修繕履歴や紙図面を整理し、データベース化に向けた準備を実施した状態。	0	0	-	B 予定通りの成果を上げた	ポンプ場施設の工事修繕履歴の電子データや紙図面を扱いやすいように整理した。	ポンプ場施設の工事修繕履歴や紙図面の整理を引き続き行い、データベース化に向け準備を実施する。
Ⅳ 下水道事業の経営の健全化	Ⅳ-1 経営基盤を強化し経営の健全化に努めます	Ⅳ-1-① 経営安定化の推進	上下水道総務課	将来にわたり安定した下水道サービスを市民に提供するため、経営基盤の強化に努めます。	効率的な施設管理、コストの削減、建設投資にかかる経費の平準化などを図り、下水道事業の安定経営に努めます。また、下水道への接続を促進するなど収入の確保に努めます。	①事業評価およびローリングを実施し、各施策の進捗管理を行います。 ②財政収支計画を検証するとともに経営戦略を適宜見直します。	①事業評価およびローリングを実施し、各施策の進捗管理を行った状態。 ②財政収支計画を検証するとともに経営戦略を適宜見直した状態。	0	0	-	B 予定通りの成果を上げた	①②上半期における収入状況の把握に努めるとともに、事業評価(中間評価)を実施し、川口市下水道ビジョンにおける各施策の進捗管理を行った。	①②事業評価(中間評価)を踏まえ、各事業計画の見直しを、適宜実施する。また、事業評価(終了時・事後評価)により、各施策の課題抽出および改善を行う。



実施方針	施策目標	施策	主管課	施策目標	施策	単年度(目標)	成果指標	予算額 (千円)	中間執行額 (千円)	執行率	事業進捗度	現状把握	改善目標
IV 下水道事業の経営の健全化	IV-1 経営基盤を強化し経営の健全化に努めます	IV-1-② 適正な下水道使用料の検討	上下水道総務課	将来にわたり安定した下水道サービスを市民に提供するため、経営基盤の強化に努めます。	今後、人口の減少や節水機器の普及などによる下水道使用料(収入)の減少、施設の老朽化に伴う更新費用(支出)の増大が想定されます。今後も引き続き、経費の削減や維持管理に努めつつ健全な下水道経営を実現するため、適正な経費回収率などを指標とした下水道使用料について検討します。	①企業会計移行後の経費回収率を把握する。 ②経費回収率を比較、分析し適正な下水道使用料を検討する。	①企業会計移行後の経費回収率を把握できた状態。 ②経費回収率を比較、分析し適正な下水道使用料を検討した状態。	0	0	-	B 予定通りの成果を上げた	①下水道使用料の収入状況の把握に努めた。	①企業会計移行後の経費回収率を把握する。 ②経費回収率を比較、分析し適正な下水道使用料を検討する。
	IV-2 広報活動の充実や市民ニーズの把握に努めます	IV-2-① 広報活動の充実	上下水道総務課	下水道(汚水)を使用できる市民が速やかに下水道(汚水)に接続していただけるよう、積極的な広報活動に努めます。また、下水道サービスの向上を図るため、さまざまなイベントなどを通じて、直接市民の声を聴くなど、市民ニーズの把握に努めます。	下水道事業の必要性や下水道の内容などをわかりやすく市民に伝えるため、市ホームページや広報誌などを活用した情報提供を行うとともに、各種イベントを通じ積極的な広報活動に努めます。また、下水道施設の見学会開催について検討します。	①アクアプラン4-1-4「水道事業PRとお客様の声の反映」と連携し、各種イベントに参加します。 ②ホームページや広報誌に工夫を凝らし、市民の事業に対する理解促進を図ります。	①ホームページや広報誌などを活用した市民の理解促進を図れた状態。 ②各種イベントに参加した状態。	38	38	100%	B 予定通りの成果を上げた	①上下水道局発足にあわせ、ホームページに下水道事業に関する情報を掲載した。9月1日発行の上下水道広報誌において、令和元年度から進めている貯留施設の整備や、補助金交付等の下水道事業の取り組みについて取り上げた。 ②6月に開催された青少年まつりにおいて、下水道事業についてパネルを設置しPRを行った。	①2月発行予定の上下水道広報誌においても、引き続き有益な情報を掲載する。 ②下半期出展予定のイベントにおいて、引き続き下水道事業のPRを行う。
	IV-2-② 市民ニーズの把握	上下水道総務課	下水道(汚水)を使用できる市民が速やかに下水道(汚水)に接続していただけるよう、積極的な広報活動に努めます。また、下水道サービスの向上を図るため、さまざまなイベントなどを通じて、直接市民の声を聴くなど、市民ニーズの把握に努めます。	住民説明会や各種イベントへの出展・参加などを通じて、直接市民の声を聴くなど、市民ニーズの把握に努めます。	①イベントやホームページを活用し、アンケートを実施する。 ②アンケートの意見を各事業に反映できるように、内容、集計方法を検討する。	①イベントやホームページを活用し、アンケートを実施できた状態。 ②聴取した意見を事業に反映できた状態。	0	0	-	B 予定通りの成果を上げた	①6月に開催された青少年まつりにて、下水道の役割やマンホールトイレの設置場所の認知度についてアンケートを実施した。 ②イベント用アンケート項目の見直しを行い、下水道事業に関する項目を追加した。	①下半期に参加するイベントにおいても引き続きアンケートを実施する。 ②アンケート結果を踏まえ、アクアプラン4-1-4「水道事業PRとお客様の声の反映」と連携し、事業に反映する。	



実施方針	施策目標	施策	主管課	施策目標	施策	単年度(目標)	成果指標	予算額(千円)	中間執行額(千円)	執行率	事業進捗度	現状把握	改善目標
Ⅲ 下水道施設の適切な管理 Ⅳ 下水道事業の経営の健全化	Ⅲ-1 管路施設の適切な管理により事故の未然防止に努めます	Ⅲ-1-③ 人材の確保と民間活用手法の研究	上下水道総務課	流下機能の継続的な維持や道路陥没など管路施設の不具合に起因する事故を未然に防止するため、適切な維持管理を行い、計画的に改築に取り組みます。	職員に対する研修の充実や資格取得を積極的に促進するとともに、必要に応じ、組織体制の見直しについて検討します。また、適切な維持管理を行う手法の一つとして、下水道施設の維持管理に関する民間活用についても研究します。	①職員に対する研修の実施や資格取得の促進をします。 ②下水道施設の維持管理に関する民間活用についての情報収集を行います。	①職員に対する研修の実施や資格取得の促進ができた状態。 ②下水道施設の維持管理に関する民間活用についての情報収集を行った状態。	2,402	148	6%	B 予定通りの成果を上げた	①職員に対し、研修の受講や資格取得を促した。有料の研修について、7月末で9人が8講座を受講済みである。 ②下水道施設の維持管理に関する先行事例等を参照し民間活用についての情報収集を行った。	①研修費について、7月末時点での予算執行率は約6%であるので、積極的に局内各課へ情報提供を行い、研修の受講や資格取得を促す。 ②下水道施設の維持管理に関する先行事例等を参照し民間活用についての更なる情報収集を行う。
	Ⅲ-2 ポンプ場施設の適切な管理により事故の未然防止に努めます	Ⅲ-2-③ 人材の確保と民間活用手法の研究(再掲)	上下水道総務課	定期的な点検・調査により施設の状況を把握するとともに、修繕による施設の延命化を図りながら計画的な改築に取り組みます。									
	Ⅳ-1 経営基盤を強化し経営の健全化に努めます	Ⅳ-1-⑤ 人材の確保と民間活用手法の研究(再掲)	上下水道総務課	将来にわたり安定した下水道サービスを市民に提供するため、経営基盤の強化に努めます。									
Ⅲ 下水道施設の適切な管理 Ⅳ 下水道事業の経営の健全化	Ⅲ-2 ポンプ場施設の適切な管理により事故の未然防止に努めます	Ⅲ-2-① 計画的な維持管理および改築の推進(再掲)	ポンプ場管理センター	定期的な点検・調査により施設の状況を把握するとともに、修繕による施設の延命化を図りながら計画的な改築に取り組みます。	下水道施設の計画的な維持管理および改築を行うため、ストックマネジメント計画を策定し、膨大な下水道施設の状況を客観的に把握、評価することで、長期的な状態を予測しながら、計画的かつ効率的に下水道施設の管理を行い、建設投資にかかる経費の平準化を図ります。	①ストックマネジメント実施計画書を策定します。 ②竖前橋ポンプ場系監視装置の更新を5箇所実施します。 ③元郷排水ポンプ場系監視装置の更新を11箇所実施します。 ④青木中継ポンプ場2号汚水ポンプの更新を実施します。 ⑤竖前橋ポンプ場3号除塵機の更新を実施します。 ⑥二軒在家排水ポンプ場の受変電設備の更新を実施します。	①ストックマネジメント実施計画書を作成できた状態。 ②竖前橋ポンプ場系監視装置の更新が5箇所図られた状態。 ③元郷排水ポンプ場系監視装置の更新が11箇所図られた状態。 ④青木中継ポンプ場2号汚水ポンプの更新が図られた状態。 ⑤竖前橋ポンプ場3号除塵機の更新が図られた状態。 ⑥二軒在家排水ポンプ場の受変電設備の更新が図られた状態。	383,071	323,323	84%	B 予定通りの成果を上げた	①実施計画書の委託設計書を作成し、発注した。 ②竖前橋ポンプ場系監視装置更新の工事設計書を作成し、発注した。 ③元郷排水ポンプ場系監視装置更新の工事設計書を作成し、発注した。 ④青木中継ポンプ場2号汚水ポンプ更新の工事設計書を作成し、発注した。 ⑤竖前橋ポンプ場3号除塵機更新の工事設計書を作成し、発注した。 ⑥二軒在家排水ポンプ場受変電設備更新の工事設計書を作成し、発注した。	①実施計画書の委託業務について協議、指導を行い、工期内に完了させる。 ②竖前橋ポンプ場系監視装置更新の工事を完了させる。 ③元郷排水ポンプ場系監視装置更新の工事を完了させる。 ④青木中継ポンプ場2号汚水ポンプ更新の工事を完了させる。 ⑤竖前橋ポンプ場3号除塵機更新の工事を完了させる。 ⑥二軒在家排水ポンプ場受変電設備更新の工事を完了させる。
	Ⅳ-1 経営基盤を強化し経営の健全化に努めます	Ⅳ-1-④ 計画的な維持管理および改築の推進(再掲)	ポンプ場管理センター	将来にわたり安定した下水道サービスを市民に提供するため、経営基盤の強化に努めます。									